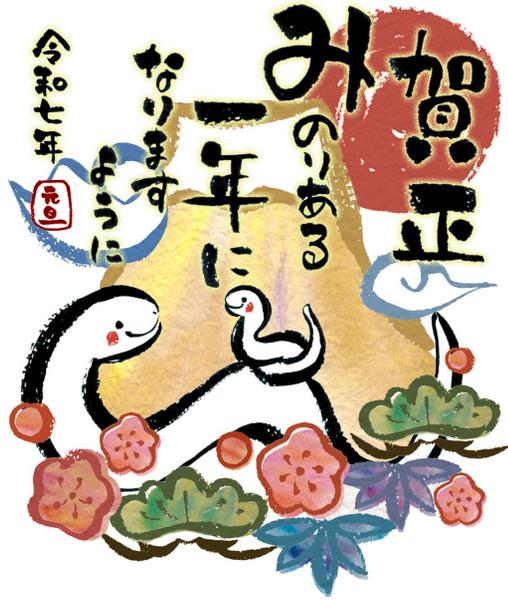


かがやき

令和7年1月8日
NO. 8
紀の川市立
貴志川中学校
校長 山田 浩史

三学期がスタートです！



心身の健康が一番です！今年も元気に、自分の目標に向かって努力してください。

新年あけましておめでとうございます。令和7年が始まりました。皆さんは、1月1日に今年の目標を立てましたか？まだの人は、三学期の始業式に目標を立てましょう。

令和7年の私の目標は…

今年の冬休みは、奇跡の9連休といわれたように、年末年始の休みが長く家族でゆっくり過ごすことができたと思います。特に、3年生は、中学校卒業後の進

路について、しっかりと話し合うことができたのではないかと思います。

二学期の終業式で、『三学期は、二学期に蓄えた力を使って、次のステップのための準備を行う時期です。』と皆さんにお話しさせていただきました。三学期は、1年間の総仕上げの学期であるとともに、4月からの次のステップに向けてしっかりと準備をする時期です。3年生は、中学校卒業後の進路に向けて、2年生は、「貴志川中学校の顔」となるように、1年生は、新入生から先輩と呼んでもらえるように、この三学期に準備を行ってください。

また、三学期は、次へのステップだけではなく、令和6年度の集大成の学期です。令和6年度を振り返って、やり残していることがあれば、三学期中にやり遂げるように努力しましょう。

本日から、三学期の終業式まで76日間と1年の中で最も短い学期となります。気がつけば、3月になっていたということのないよう、毎日の学校生活を有意義なものとなるよう心がけましょう。「ときめき」を感じることもなく過ごしても、日々刺激を感じ自分を成長させる努力をしても同じ76日間です。どちらが自分にとってプラスとなるかわかりますよね。

これからの時期、まだまだ寒くなってきます。さらに、今年は、年末からインフルエンザが大流行しています。そのほかの、感染症も多く発生しています。何をすることも身体が一番大切です。しっかりと感染症対策を行い、バランスのいい栄養と十分な睡眠を取って、元気に学校生活を送るようにしましょう。

それでは令和7年が、皆さんにとって飛躍の年となることを祈っています。

阪神大震災から30年！

今から30年前の1995年（平成7年）1月17日（火）午前5時46分、淡路島北部を震源とするマグニチュード7.3と推測される阪神・淡路大震災が発生しました。この地震は、都市直下の断層がずれ動いたことにより発生した地震です。この地震により死者、4571人、負傷者、14678人という人的被害が出ました。

この30年間に、2003年（平成15年）十勝沖地震、



二〇〇四年（平成16年）新潟県中越地震、二〇一一年（平成23年）東日本大震災、二〇一六年（平成28年）熊本地震、二〇一八年（平成30年）北海道胆振東部地震、そして、一年前の二〇二四年（令和6年）の元日に発生した能登半島地震と、大きな被害を出した地震が立つ続けに発生しており、日本は、「地震大国」であるため改めて認識させられました。

昨年8月8日には、「南海トラフ地震臨時情報」が出され、どのように対応しているのかが困惑しました。和歌山県では、30年以内に70〜80%の確率で「南海トラフ地震」が発生すると言われています。

阪神・淡路大震災から30年の節目を迎える今年、もう一度防災、減災について家族でしっかりと話し合っておきましょう。また、防災グッズなどの準備も再度確認しておきましょう。【写真提供 神戸市】

吹奏楽部、那賀地方アンサンブルコンテスト結果

- 混合8重奏 金賞
- 混合6重奏 金賞
- 打楽器3重奏 銀賞

金賞の2組は、1月19日（日）和歌山城ホールで開催される県アンサンブルコンテストに出場します。

回座振替のご案内

1月の口座振替は、1月27日（月）です